



5月22日（水）に本年度の第2回学校経営協議会が開催されました。

転入した職員とも改めて顔合わせを行い、協議委員の皆さんと教育活動の更なる充実に向けて熟議をおこないました。また、本年度の学校評価計画などについても話し合い、本年度の教育課程の実施状況の確認や、来年度の教育課程作成に向けての見通しを協議委員の皆さんと共有しました。それらの協議を経て、今後も引き続き、地域や保護者の皆さんとの協働活動も効果的に活用して上宿小学校の教育活動の充実に取り組みます。児童の健やかな成長が、上宿地域全体の活性化につながる様、皆様の御理解と御協力を引き続きよろしくお願いいたします。



## プロジェクト・チームで話し合いました。

これまでに引き続き、協議委員と教員が一緒になって、テーマごとに分かれて様々な取組について協議する『プロジェクト・チーム』。学校と地域が連携し、「地域とともにある学校」を目指していくために、互いに話ができる関係をつくり、続け、広げていくことが大切です。前回お伝えしましたが、今年度も3つのプロジェクト・チームに分かれて、児童のために地域と学校が連携できることについて話し合いました。

今回も、これまでの活動実績を生かし、より有意義な熟議となりました。

### 広げよう。学びの輪。

- ・「星空 お話の森」の開催について  
→開催予定の確認：7月27日（土）と8月31日（土）に開催（詳細は後日通知）。  
→「読み手」を子ども達から募集したい。
- ・ステップ教室について（学力の定着を図るために行う取組）  
→さらに効果的な活動とするために、学校との連携をもう少し強くしていきたい。
- ・地域にお祭りがないので、昨年度と同様、学校でお祭りをしたい

### 育てよう。心の芽。

- ・児童の気持ちに寄り添える居場所「つなぐルーム（仮）」の立ち上げプロジェクトについて  
→適任者の確保等といった課題はあるが、夏休み明けにお試し開催したい。  
→同一中学校区の「五中ステップ教室」や「にこにこルーム（一小）」と連携していきたい。

### みんなで協力。助け合おう。

- ・地域と連携した防災訓練についての検討  
→毎年同様の内容では、子ども達や参加者の活動への参加のモチベーションが上がらない。  
→何か興味を引くような体験をさせられるとよい。  
→起震車体験については、土日だと地域の他のイベントなどと競合することもあり、調整が難しい。  
→炊き出し訓練をするならば、食べるだけではなく、実際に作って食べることからさせたい。  
→アルファ米も以前より味も良くなっており、水で作って体験してもおいしくなっている。  
→様々な体験活動の良さやふさわしさ、または実現可能性等について吟味していく。  
→1月の土曜授業の午後に実施の方向で調整していく。

